

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年3月1日

事業所名 放課後等デイサービス事業所さきり

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		グループに分け、メニューを工夫して、スペースが確保出来るようにしています	
	2	職員の配置数は適切である	○			配置基準は満たしているが、外出時の安心安全のためには、もう1人配置出来ると良いように感じます。活動メニュー、メンバーを工夫し、職員配置を考えていこうと思います
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			支援前、支援後にミーティングをする時間を設けていますが、非常勤職員とのミーティングの時間が少ないように感じています。夕方の送り時に正職員が1人残れるようにし、非常勤職員とも振り返りが出来るように、調整していきます
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			アンケート実施後に事業所内で話し合い、その後保護者会を開催して説明するようにしています
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			年度末には、事業所のホームページに掲載しています
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		
適切な支援の提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		同じ法人内で研修情報を共有し、参加しやすくなっています	今年度はコロナで研修の機会が少なかったが、オンライン研修になったので、いつもより時間の都合がつけやすく、参加しやすくなっています。今後も、積極的に参加したいと思います
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		面談、関係機関との連携をしています	半年に一度の面談や、送迎時に話をしたり、関係機関と連携しながら作成しています
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○		評価の勉強会を実施しましたが、アセスメントツールを使用するまでは出来ていません。今後、使用出来るように内部の勉強会をしていきたいと思います。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			活動記録から固定化しないように工夫しています 職員が柔軟に対応していけるように、全体で協力出来る体制を作っています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			障害特性、年齢を考えて個人、小集団で課題の設定を考えていきます 保護者、関係機関から情報を収集し、職員で話し合いながら課題を設定していきます
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		担当職員を固定せず、色々な視点でみられるようにしています	職員ひとり、ひとりが支援の視点を持ち、子供たちのニーズ、保護者のニーズをしっかり把握出来るように努めています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		個別のスケジュールを作り、全体で確認しながら、打ち合わせをしています	午前中には職員間の打ち合わせをし、午後からは非常勤職員も入れて全体の打ち合わせをしています。細かな動きの確認や、コミュニケーションを行い、適切な支援に繋がれるようにしていきます
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		ミーティングをしています	職員が送りに出てしまいがちですが、必ず一人は職員が残り非常勤職員の振り返りも、聴けるようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			記録を確認し、次の日の支援に繋げたり、支援会議で検証し、支援方法や支援内容の検証、変更役に立っています
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			関係機関や、保護者と定期的に会議や面談をして、サービス計画を考えるようにしています
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	○			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		会議に参加しています	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			送迎時に担任の先生と情報交換したり、必要に応じて電話で連絡を取りあい、相互理解に努めています
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		引継ぎシートの使用 引継ぎ会議の開催	児童発達支援事業所とは引継ぎを兼ねての会議を開いたりして、情報共有、相互理解に努めるようにしています
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○		引継ぎ会議への参加 使用していたグッズの提供	引継ぎ会議への参加、相談支援事業所への情報提供をしています。その他に、放デイで使っていたスケジュール等を次の事業所へ引き継げるようにしています
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		外部の講師を招いて研修をしています	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○			地域のイベントや、行事に参加し、地域との交流が出来るように活動しています 今年度は、コロナの関係で行事などがなくなり、あまり交流が出来ませんでした
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			法人で年に1回の保護者向け講演会を実施出来るようにしています 今後は、保護者向けの勉強会などが開催出来るように考えていきたいと思っています
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に説明しています 事前見学時にも説明しています	契約時には必ず説明しています。 疑問や、質問がありましたら、いつでも遠慮なくお問い合わせください
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			電話や、来所、ライン等いつでも気軽に相談してください
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			今年度はコロナの関係で開催できませんでした。申し訳ありませんでした
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			苦情窓口を設置していますので、お気軽にご相談ください
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月のお便りの発行 年1回の作品展示、写真展示の活動報告	
	35	個人情報に十分注意している	○			契約時に説明させていただきます
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		わかりやすい方法を探し、職員間で共通理解するようにしています	本人にわかりやすい方法で伝えています(言葉、文字、イラスト、写真、実物など)
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している		○		職員、保護者に周知していただけるように努めていきたいと思ひます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			火災、水害、自身を想定した訓練を実施しています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		虐待防止チェックリストを毎月記入しています	事業所内での虐待防止研修を行ったり、外部の虐待防止研修に参加してきます
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			職員間で十分に話し合い、対応を考えていきたいと思ひます
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット報告書を作成しています	ヒヤリハットの事例は、ミーティングの時に全体に伝え、対応を考え支援に繋げられるようにしていきたいと思ひます